

具体的な子どもの姿

いきいき活動する子ども

- 基本的な生活習慣を身につけます。
(食事・排泄・睡眠・清潔・着脱・生活リズム・安全)
- 元気にあいさつや返事をします。
- 自分の力で行動しようとします。
- 体を動かして遊ぶことを楽しみます。
- 最後まであきらめないで物事をやり遂げようとします。



のびのび活動する子ども

- 様々な人への信頼感をもち、自分の思いや考えを表現します。
- 自分の思いを言葉で話したり、相手の思いを受け入れたりします。
- 協力し合い、友だちといっしょに遊びます。
- 自分の気持ちを調整する力を持ちます。
- 約束、きまりを理解し、守ります。
- 地域の人とかかわり、親しみをもちます。

わくわく遊び、学べる子ども

- 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しみます。
- 絵本や物語に親しみ、想像する楽しさを味わいます。
- 生活の中で美しいものや心動かす出来事に触れ、感じる心やイメージを豊かにします。
- 遊びや生活に必要な言葉を知り、状況に応じて使います。
- 身近な環境にかかわり、発見を楽しんだり考えたりします。
- 栽培や飼育活動を通して生命の尊さに気づきます。



6 保育の中で重視する内容

地域の特色を活かします。

食育

自らの意欲をもって食に関する体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しみ合い豊かな人間性を育みます。

生活習慣の共通化

保育所・幼稚園・家庭が生活習慣について共通理解し、繰り返していねいにかかわり、身につけていきます。

体力向上

楽しく体を動かす経験を積み重ねることで体力の向上をめざします。

直接体験

園外保育や地域性を活かした直接体験を大切にし、豊かな感性を育てイメージが広げられるようにします。

地域財産の活用

四季折々の伝統行事、日々の暮らしに根ざした生活文化、子どもに向けられた地域の人たちの温かい支援を保育の中に活かし、地域への誇りと愛着の心を育てます。

保育者は、常に子どもを肯定的に受けとめ、**自尊心**を育てることを心がけます。